

東北地方太平洋沖地震を踏まえた浜岡原子力発電所における 総合訓練の実施について

2011年3月25日

当社は、津波に対する裕度向上や緊急事態に備えた対策の対応能力の強化を図るため、現在、発電所内の各部署で具体的な対応手順の確認や個別訓練を実施しています。それらを取りまとめ、総合的な連携を図るため、以下のとおり総合訓練を実施しますのでお知らせします。

1 訓練日時

2011年3月29日(火) 9時30分～17時予定

2 訓練場所

浜岡原子力発電所3号機、緊急時対策所、原子力研修センター

3 訓練概要

[訓練想定]

大規模な地震が発生し、浜岡原子力発電所の各号機が自動停止。同時に外部からの送電が停止。非常用ディーゼル発電機により電力を確保し、原子炉の除熱を実施していたが、津波により発電所構内が浸水し、海水系ポンプが停止。

それにより、冷却系統がなくなり非常用ディーゼル発電機が自動停止し、全交流電源が喪失した想定で以下の対応訓練を実施する。

[訓練内容]

訓練想定に基づき、ポイントとなる対策の対応能力を強化するため、以下の訓練を実施します。

主な対応訓練項目

- ①シミュレータ訓練(実働訓練)
- ②外部電源復旧訓練(図上訓練)
- ③発電機車、可搬型発電機の接続訓練(実働訓練)
- ④環境モニタリング訓練(実働訓練)
- ⑤海水系ポンプ電動機復旧訓練(実働訓練)
- ⑥非常用ディーゼル発電機用の燃料移送訓練(実働訓練)
- ⑦消防車を利用した代替注水訓練(実働訓練) 他

■これまでにお知らせした内容

東北地方太平洋沖地震を踏まえた浜岡原子力発電所の対応について

([2011年3月15日公表](#))

東北地方太平洋沖地震を踏まえた浜岡原子力発電所の対応について(続報)

([2011年3月22日公表](#))

以上

総合訓練の概要図（参考資料）

